



◆自律性を伸ばす ◆実践力を身に付ける ◆連帯感を深める

# 柏の芽

令和3年1月6日

1月号

練馬区立中村中学校

校長 大石 光宏

## デジタルスキル向上の年

校長 大石 光宏

新年あけましておめでとうございます。

丑年が明けました。年末までの状況が夢のように無くなっていればよいのですが、そううまくはいかないようです。本校は、授業時数を確保するために昨日1月5日を始業式としました。例年の8日始まりではないため、生徒たちも仲間と早く会えた楽しさと、気持ちの上ではもう少し家で休みたかったような様子もみられました。2つの気持ちが入り混じった感じです。今年も、もうしばらく同じようにいくつかの選択肢から方向を決めることや、ブレーキとアクセルのバランスをとって、生活していくことが求められていくと思います。

年末に、練馬区教育委員会より「改訂版感染予防のガイドライン」（第二改訂版）がいただきました。これまでの対応をより徹底させるものとなっています。各場所のアルコール消毒や、手洗いやうがい、マスクの常時着用等はこれまで通りの対策です。

今回の改定でブレーキがかかりました。電車・バスを使った校外学習と合唱コンクール等ができなくなりました。何とかできる安全対策を考えて、実施に慎重にアクセルを踏もうと思っていましたが、今年度いっぱい、より気を引き締めていかねばなりません。生徒・教職員、そして我々の周りの方々の安全を守るためにもうしばらく、辛抱していくことがやはり必要です。

さて、先日もこの学校だよりでお知らせしましたが、今月中に各生徒一人ひとりにタブレット端末が配布、貸し出されます。LTE回線という機能を使い、基本的にどこで使用してもインターネットにつながるようになります。3年生は3か月間、1年生は2年間、2年生は1年間貸し出されます。生徒には、貸し出されたタブレットを大事に扱うよう伝えていきたいと思っています。加えて、その活用についても注意をしていきます。今年度も各個人が持つ「スマートフォン」でのトラブルが発生しています。先日12月21日の「セーフティ教室」では、専門の方に来校頂き、スマートフォンに関わる「友人間のトラブル」や「自分の情報を見知らぬ他人にいつの間にか知られてしまう怖さ」を動画で学びました。これからの時代は、使用のモラルを含め、まさに「デジタルスキル」を向上していくが求められています。

ある出版社の本の広告に「私たちを取り巻く環境と、人間の進化の結果が合っていないことが、私たちの心に影響を及ぼしているのだ」（『スマホ脳』アンディシュ・ハンセン著：新潮社より）とありました。そして、広告の中に「SNSを使っている時間が長い人のほうが孤独を感じている」ともありました。

感染症ともうまく付き合いながら、その影響をプラスに変えていく力を、そして、便利な道具を使いこなす力を生徒たちに身につけさせていくことも、今、必要な教育の一つとしてあります。

今年も保護者・地域の皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。

※1月7日に政府から緊急事態宣言が出される予定です。今後の学校活動は、連絡・指示が出てきた段階でお知らせいたします。

## 2年生SDGs発表会

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2年生は、各教科でのSDGsに関する取り組みがある中で、総合的な学習の時間に「SDGsを深く学ぼう」をテーマに取り組んできました。当初、「持続」や「到達目標」「サステナブル」など、聞いたことがあるキーワードはあっても、理解していませんでした。

そこで、初めにしたことは教員の研修会です。研修を何度も重ね、担任からSDGsの説明をわかりやすくしました。その結果、授業後には、生徒から「〇〇駅の壁にポスターがありました。」「テレビでやっていました。」「スーパーに買い物に行ったらシールが貼ってありました。」「雑誌に特集が組まれていました。」などの発言があり、身近にあったことに気付く生徒ができました。

生徒たちは、SDGsに関することがあれば、「これは何番？」と応えるなど、SDGsに興味関心を持ちはじめています。

発表会では、調べる内容を学級内で分担し、ペアを組ませてレポートにまとめたものを発表したのです。このレポートを持ち寄り、17の目標ごとに集まって発表しました。F組もSDGsに関する一連の取り組みは、生徒が発表までを見据えた計画で、同じように進めました。画像は、発表の様子です。実は、本番を迎えるにあたり、練習を重ねては修正をし、見直しをしながら発表原稿をまとめました。模造紙にまとめた内容だけではなく、発表では、クイズ形式にしたり、劇をとり混ぜたりしながら、工夫を凝らしたのです。



ブースごとの1～17のロゴです

画像は、オリジナルのSDGsアイコンです。中学生らしい目標や内容を読み込んだ作品と感じています。丁寧に下書きをし、色を調合するのに苦労したので、完成したときには達成感でいっぱいの表情です。この円形は17項目と奇数のため、単純な円形ではありません。数学科の教員が緻密な計算と角度の設定をしたのです。

閉会セレモニーでは、一つになった瞬間、生徒の緊張や苦労が報われたような気がします。現在、この発表に関する掲示物を廊下に掲示しています。不可抗力で破れた箇所はありますが、いつもよりは廊下で静かに過ごし、寄りかかったりいたずらしたりしない様子に、成長を感じた次第です。

(学年主任：渡邊あづさ／B組担任：三崎浩介)



### これからの主な行事

- 1月8日(金)一斉委員会 9日(土)土曜授業日(午前) 11日(月)成人の日
- 12日(火)第Ⅲ期時間割(始) 都立推薦入試出願受付(始)
- 14日(木)部長会 避難訓練
- 15日(金)都立推薦入試出願受付(終) 16日(土)土曜授業日(午前)
- 18日(月)F組保護者会(15時～) 19日(火)百人一首大会(2年生)
- 20日(水)職員会議 部活動再登校(15時45分) 26日(火)都立推薦入試
- 27日(水)都立推薦入試(面接・実技) 29日(金)都立一般出願受付(始) 校区别協議会(中村小)